

深山自由新聞 隔日発行

明治 15（1882）年1月9日
森多平により創刊
タブロイド判4ページ
発行部数 78,143 部

↓
1883（明治 16）年4月 24 日
107 号で廃刊

（同年4月 16 日に新聞紙条例改正により、言論の取り締まりが強化され、県内の新聞は「信濃勤業新聞」と「信濃毎日新聞」の2紙となる。）

南信新聞 日刊紙

明治 35（1902）年
1月1日創刊
発行兼編集人・熊谷政志
印刷人・加藤幾三郎
発行所・南信新聞発行所

↓
1939（昭和 14）年
7月 31 日
信州合同新聞へ統合のため
廃刊 11,881 号

信濃時事新聞 日刊紙

大正 4（1915）年8月 10 日創刊
発行兼編集人・遠山方景
印刷人・藤本直太郎
発行所・信濃時事新聞社
（東京京橋に東京支局あり）

↓
1939（昭和 14）7月 31 日
信州合同新聞へ統合のため廃刊

信濃大衆新聞 日刊紙

大正 15（1925）2月 20 日創刊
編集・発行人・倉田博雄
発行所・株式会社信濃大衆新聞社

↓
1939（昭和 14）年7月 31 日
信州合同新聞へ統合のため廃刊

飯田毎日新聞 日刊紙

昭和 10（1935）年9月創刊
発行編集兼印刷人・熊谷平男
発行所・飯田毎日新聞社

↓
1939（昭和 14）年7月 31 日
信州合同新聞へ統合のため廃刊

信州合同新聞 日刊紙

1939（昭和 14）年8月3日創刊
編集兼印刷発行人・白岡仲治 発行所・南信新聞株式会社
「南信新聞」、「信濃時事新聞」、「信濃大衆新聞」、「飯田毎日新聞」が合併したもの。
発行所や編集兼印刷発行人は「南信新聞」と同じであり、紙面構成も「南信新聞」から大きな変化はない。

↓
昭和 17（1942）年5月1日 廃刊
県内6紙が統合して、信濃毎日新聞1紙となる。（1県1紙）

伊那公報 日刊紙
明治 24（1891）年 1 月 20 日
創刊
発行兼編集人・中島徳三郎
印刷人・五十君彦四郎
発行所・伊那公報社
↓
明治 39（1906）年 2 月廃刊

東京日日新聞飯田号外
不定時発行
大正 2（1913）年 5 月 17 日 創刊
編集発行兼印刷人・吉沢誠一郎
発行所・東京日日新聞飯田号外発行所

伊那仏教新聞 隔月 1 回発行
昭和 2（1927）年 10 月 1 日創刊
発行人・佐藤幸次郎

曙 月刊紙（25 日発売）
昭和 2（1927）年 9 月 5 日 創刊
発行編集兼印刷人・小池貴男
発行所・南信禁酒同盟

信南日報
明治 26（1893）年 6 月 16 日
創刊
発行兼印刷人・小木曾良太郎
編集人・庄田金衛
発行所・信南日報社

飯田通信
月 2 回（5・23 日）発行
大正 5（1916）年 3 月 7 日
創刊
発行兼編集人・田中孝光
印刷人・座光寺宗吾
発行所・飯田通信社

伊那民衆新聞
月 3 回（5・15・25 日）発行
昭和 2（1927）年 7 月 15 日創刊
編集発行印刷人・志田啓太郎
発行所・伊那民衆新聞社

東山新聞 月刊紙
明治 38（1905）年 8 月 15 日
創刊
北原紫村・志田啓太郎

南信実業新聞 月 4 回発行
大正 7（1918）年 3 月 4 日 創刊
発行人・加藤篤一

飯田ニュース 日刊紙
昭和 6（1931）年
8 月 24 日再刊
編集兼印刷発行人・西川寛之助
発行所・飯田ニュース社

飯田新聞 日刊紙
大正 7（1918）年 10 月 2 日 創刊
発行兼編集人・寄田春夫
発行所・飯田新聞社
（名古屋市に名古屋支局あり）

伊那時報 日刊紙
明治 40（1907）年
12 月 12 日創刊
編集人・木下清造
発行人兼印刷人・小木曾良太郎
発行所・伊那時報社

飯田国粹新聞
月刊紙（17 日発行）
大正 15（1926）年 6 月 16 日
創刊
発行兼編集印刷人・能本捨次郎
発行所・長野県国粋会飯田支部

信濃国民新聞 週刊紙
毎週金曜日発行（後に日曜日）
1932（昭和 7）年
5 月 27 日創刊
発行兼編集印刷人・北村栄一
発行所・信濃国民新聞社